平成２２年度

湯沢砂防だより

No.1

国土交通省　湯沢砂防事務所

★　平成 22 年７月 20 日

土樽小学校の生徒が毛渡沢第２号砂防堰堤の工事現場を訪れました

今年になってからも、全国各地で大雨による土砂災害が頻発しています。土砂災害を防ぐために設置している「砂防堰堤」の効果とは？土砂災害に備えるにはどうしたらいいの？など、砂防事業の必要性を学ぶために、土樽小学校の生徒が、湯沢町土樽で施工中の毛渡沢第２号砂防堰堤の工事現場を訪れました。

普段入ることのない工事現場での重機試乗や、土砂災害体験装置を用いた土石流体験により、砂防事業、土木への理解が深まったかと思います。また、興味がわいた生徒さんも増えた？かと思います。

バックホウ、クレーンなど重機へ試乗。バケット（土砂をすくう器具）の大きさにびっくり！

砂防堰堤のはたらきの説明を受けました。砂防堰堤によって下流の安全が守られています。

土石流を体感出来る、3D シアターです。悲鳴（？）が装置の外まで聞こえました。

土樽小学校の４，５，６年生の皆さん 66 名が来てくれました！